

Kikuuchi

第7回菊池ビエンナーレ展 現代陶芸の〈今〉

Biennale VII

2017
12.16 sat



2018
3.18 sun

■開館時間:
11:00-18:00 (入館は17:30まで)

■休館日:
毎週月曜日(ただし1月8日、2月12日は開館)
1月9日(火)、2月13日(火)
年末年始[12月28日-2018年1月1日]

■入館料:
一般 1000円
大学生 800円
小中高生 500円

■主催:
公益財団法人菊池美術財団
日本経済新聞社

■Hours:
11:00-18:00
(Last entry 30 minutes before closing)

■Closed:
Mondays (except Jan. 8, Feb. 12)
Jan. 9, Feb. 13
New Year Holidays:
Dec. 28, 2017- Jan. 1, 2018

■Admission:
Adults ¥1,000
University students ¥800
Elem., Jr. High, High school students ¥500

■Address:
4-1-35, Toranomon Minato-ku, TOKYO

大賞 和田の「表裏」高44.0cm(各)
(撮影:尾見重治、大塚敬幸)

菊池寛実記念 智美術館 *Musée Como*



奨励賞
田島正仁「彩釉鉢」

奨励賞
釣光穂「Ivy」

奨励賞
中田雅巳「SEN」

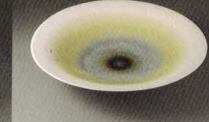
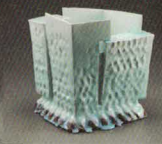
織田阿奴
「陶器『レクイエム』」

山口美智江
「身を振る女」

青木岳文
「dish」

伊勢崎晃一朗
「備前 欵壺」

Kikuchi Biennale VII 第7回菊池ビエンナーレ展 現代陶芸の〈今〉



坂本章
「淡青塗鉢」

田中陽子
「落華一黒一」

伊藤北斗
「釉刺色絵金銀彩鉢」

アークネス・フス
「瞳 (Hitomi)」

吉川正道
「華備 - Kayho - 壺上無歳」

浜渡富雄
「彩泥環環文鉢」

市野秀作
「釉彩鉢」

飯沼耕市
「銀泡彩花器」

出品者

- 大賞**
和田 的 (千葉県)
- 優秀賞**
津守 愛香 (滋賀県)
- 奨励賞 (五十音順)**
田島 正仁 (石川県) 釣 光穂 (石川県) 中田 雅巳 (石川県)
- 入選 (五十音順)**
- | | | |
|----------------|---------------|-----------------|
| アークネス・フス (長野県) | 小川 洋一 (佐賀県) | 浜渡 富雄 (千葉県) |
| 青木 岳文 (岐阜県) | 織田 阿奴 (滋賀県) | 星野 友幸 (東京都) |
| 東 香織 (茨城県) | 神谷 紀雄 (千葉県) | 美崎 光邦 (千葉県) |
| 飯沼 耕市 (茨城県) | 国兼 聡美 (神奈川県) | 光本 貞子 (東京都) |
| 井掛紗百合 (滋賀県) | 黒岩 達大 (岐阜県) | 森田 高正 (埼玉県) |
| 井口 雅代 (千葉県) | 小峰 尚 (茨城県) | 森山寛二郎 (福岡県) |
| 伊勢崎晃一朗 (岡山県) | 坂本 章 (鳥取県) | 安永 頼山 (佐賀県) |
| 市岡 泰 (宮城県) | 信耕 正明 (東京都) | 山口美智江 (愛知県) |
| 市野 秀作 (兵庫県) | 高橋 朋子 (千葉県) | 愈 期天 (愛知県) |
| 伊藤 公洋 (愛知県) | 高橋 奈己 (東京都) | 由良利枝子 (茨城県) |
| 伊藤 北斗 (東京都) | 武村 和紀 (京都府) | 吉川 正道 (愛知県) |
| 伊藤みちよ (千葉県) | 田中 陽子 (石川県) | 米田 和 (石川県) |
| 井上 俊博 (東京都) | 張 蕙敏 (シンガポール) | 若月 パウマンルミ (長野県) |
| 大谷祐里枝 (山形県) | 津金日人夢 (熊本県) | 若林 和恵 (神奈川県) |
| 大塚くるみ (愛知県) | 中田 博士 (石川県) | 渡 仁 (福岡県) |
| 岡田 泰 (山口県) | 根本 峻吾 (茨城県) | |

- 審査員**
- 伊藤 嘉章 (九州国立博物館副館長)
唐澤 昌宏 (東京国立近代美術館工芸課長)
杉浦 康益 (陶芸作家)
前田 昭博 (陶芸作家)
菊池 節 (菊池寛実記念 智美術館館長)
花里 麻理 (菊池寛実記念 智美術館学芸部長)

「菊池ビエンナーレ」は、現代陶芸の振興を目的に2004年から隔年で開催している、やきものの公募展です。当館は現代陶芸の紹介を主として活動を展開しており、菊池ビエンナーレはその主軸を担う事業と考えております。

第7回を迎えた今回は、日本国内を中心に総数322点のご応募をいただき、第1次画像審査、第2次作品審査を通過した入選作52点(その内入賞5点)が選出されました。展覧会ですべての入選作を一堂に展示いたします。

本展で並ぶ作品は、いずれも制作者それぞれの創意と技術を反映し、バラエティーに富んだ陶の表情を見せています。この多彩な作品群を通し、現代陶芸の「今」とその魅力をお楽しみください。

関連行事

- 聴講無料の行事は予約不要、いずれも当日の入館券が必要となります。
- ◎授賞式・講評会
12月16日(土) 15時30分より当館展示室にて
ご来館のお客様はどなたでもご参加いただけます。
- ◎受賞作家&審査員によるトーク 15時より 聴講無料
1月27日(土) 津守愛香(優秀賞)、釣光穂(奨励賞)、杉浦康益(審査員)
2月10日(土) 田島正仁(奨励賞)、中田雅巳(奨励賞)、唐澤昌宏(審査員)
3月3日(土) 和田的(大賞)、花里麻理(審査員)
- ◎学芸員によるギャラリー・トーク 各土曜日14時より 聴講無料
1月13日、2月17日、3月10日
- ◎ワークショップ「磁器を彫ってみよう! 一小品を作る」
2月24日(土)、①11時~13時 ②15時~17時
講師:和田的(陶芸家・大賞作家)
定員:高校生以上・各回12名様(事前お申込み制)
参加費:2,500円(材料・焼成費)+入館料
※詳細はHPに掲載。
- ◎西洋館見学会 定員20名様・予約制
2月17日(土)、3月3日(土) 11時より
当館敷地内の西洋館(登録有形文化財)は、大正時代に建てられた後、修復を重ねながらも建具等の室内装飾が丁寧に保全され、今日まで使用されている希有な建物です。通常非公開の内部を、展覧会の期間中に特別公開いたします。西洋館のご案内(建築家 篠田義男氏による)、美術館入館料(学芸員の解説付き)、レストラン ヴォワ・ラクテでのランチを含め、お一人様8,000円です。
予約・お問い合わせ ☎03(5733)5131
- ◎リピーター割引
本展覧会の使用済み半券(有料券)を、会期中に受付でご提示下さい。当日入館料が300円引になります。半券1枚につき1名様1回限り有効です。



次回展覧会 竹の造形—飯塚琅玕齋と田辺竹雲齋を中心に(仮称)
2018年4月14日(土)—7月16日(月・祝)

【アクセス】
日比谷線「神谷町駅」出口4b・徒歩6分
南北線「六本木一丁目駅」改札口・徒歩8分
銀座線「溜池山王駅」出口13・徒歩8分「虎ノ門駅」出口3・徒歩10分

公益財団法人菊池美術財団
菊池寛実記念 智美術館 〒105-0001東京都港区虎ノ門4-1-35 西久保ビル ☎03-5733-5131 <http://www.musee-tomo.or.jp>